



2016 全日本自転車競技選手権大会 オムニアム 実施要項

ver.20161014

- 1 主 催 公益財団法人 日本自転車競技連盟
- 2 後援(予定) 公益財団法人 JKA 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター
- 3 協 賛 TBC
- 4 期 日 2016年11月20日(日)
- 5 会 場 伊豆ペロドローム(周長250m・屋内・木製走路) 静岡県伊豆市大野1826
- 6 日 程 11月19日(土) 17:00 ~ 17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
20日(日) 7:30 ~ 8:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
8:00 ~ ライダーズ・ミーティング
9:00 ~ 競技
閉会式

※時程は変更されることがあります。

- 7 参加資格
(1)競技者:2016年度(公財)日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する1998年以前生れの男女。(2016年12月末までに18歳となるジュニアを含む)
 - 8 参加制限
(1)参加者はオムニアムの全4競技に参加すること。
(2)申込推薦基準(申込み締切日から1年前までの下記大会)
 - ① 申込み締切日から1年前までの下記大会に出場した者
トラック世界選手権大会およびUCIトラック・ワールドカップ
ジュニア・トラック世界選手権大会
アジア競技大会トラック競技
アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技
 - ② 申込み締切日から1年前までの下記大会に出場し、いずれかの種目で16位以内の成績を収めた者
全日本選手権大会トラック・レース
JOCジュニアオリンピックカップ
国民体育大会(成年・少年)トラック・レース
全国都道府県対抗大会(成年・少年・女子)トラック・レース
全日本プロ選手権大会トラック・レース
全日本実業団選手権トラック・レース
全日本大学対抗選手権トラック・レース
全日本学生選手権自転車競技大会トラック・レース
全国高等学校総合体育大会自転車競技大会トラック・レース
UCIトラックカレンダー掲載大会
 - 9 申込推薦
(1)本連盟加盟団体(都道府県、学連、高体連、実業団、JPCA)からの推薦
 - ① 申込推薦基準に基づき競技者を推薦することができる。
 - ② さらに、申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。
 - (2)本連盟強化委員会からの推薦
 - ① 申込推薦基準にかかわらず選手強化の方針に従い若干名を推薦することができる。
- 推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。

10 実施種目・標準人数

- (1)男子エリート:下記競技で構成するオムニアム 24名
- ① 10 km スクラッチ・レース
 - ② 10 km テンポ・レース
 - ③ エリミネーション
 - ④ 25 km ポイント・レース
- (2)女子エリート: 下記競技で構成するオムニアム 24名
- ① 7.5 km スクラッチ・レース
 - ② 7.5 km テンポ・レース
 - ③ エリミネーション
 - ④ 20 km ポイント・レース

※男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

11 競技規則 2016年10月13日改訂版 UCI 規則および 2016年版 JCF 規則, 大会特別規則による。

12 表彰

男女エリート: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。
参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

13 参加申込

- (1)申込方法 下記の①または②により申込む。参加料送金は、参加競技者発表後に行うこと。
- ① 上記8(2)の申込基準を満たす者は、エントリー・サイト(<http://jcf.tstar.jp/>)から申込む。
 - ② 所属の加盟団体からの推薦の場合、加盟団体担当者より、エントリー・サイト(<http://jcf.tstar.jp/>)から申込む。申込者名を加盟団体担当者とし、推薦団体を必ず選択すること。
- (2)申込期限 2016年11月4日(金)

14 参加料 競技者1名につき、8,000円とする。

- ① 参加確定後、エントリー・サイトに従い送金すること。
- ② 参加確定後、推薦した団体が取りまとめ、(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

15 ドーピング検査について

- (1)本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2)また、未成年者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の事前提出が必要である。
- (3)本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4)日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

16 その他

- (1)2016年度有効の登録証を受付時に提出すること。
- (2)ライセンス・コントロールは、競技当日の朝に実施する。
- (3)ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4)年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (5)健康保険証を持参すること。
- (6)大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (7)参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (8)本大会における肖像権は JCF に帰属する。
- (9)タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (10)参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。



2016 全日本自転車競技選手権大会 マスターズ
実施要項

ver.20161014

- 1 主 催 公益財団法人 日本自転車競技連盟
 2 後援(予定) 公益財団法人 JKA 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター
 3 協 賛 TBC
 4 期 日 2016年11月19日(土)～20日(日)
 5 会 場 伊豆ペドローム(周長250m・屋内・木製走路) 静岡県伊豆市大野1826
 6 日 程 11月19日(土) 12:00～12:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 13:30～ 競技
 17:00～17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 20日(日) 7:30～8:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 9:00～ 競技
 閉会式

※時程は変更されることがあります。

- 7 参加資格
 (1) 競技者: 2016年度(公財)日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する1981年以前生れの男女。
 8 参加制限
 (1) 参加種目数は制限しない。
 (2) 当大会と同年度に開催される全日本選手権大会(全競技部門の男女エリートカテゴリ)および国民体育大会(予選会、ブロック大会を除く)に参加の競技者、UCI登録チームと競技者として契約している競技者は参加することができない。
 9 カテゴリ、実施種目および標準人数

男子 35-39 歳	1977-1981 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 40-49 歳	1967-1976 年生まれの競技者	(IP 3km / TT 1km)
男子 50-59 歳	1957-1966 年生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
男子 60 歳以上	1956 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)
女子	1986 年以前生まれの競技者	(IP 2km / TT 500m)

原則として、カテゴリ毎の参加者が3名以下の場合、隣接する年齢カテゴリを統合する。団体種目においてはカテゴリ混成も認めるが、その場合は最若年者のカテゴリとみなす。

(1) 男子マスター:

- | | |
|-------------|------|
| ① 個人パーシュート | 16名 |
| ② タイムトライアル | 16名 |
| ③ スプリント | 20名 |
| ④ チーム・スプリント | 4チーム |

(2) 女子マスター:

- | | |
|-------------|------|
| ① 個人パーシュート | 10名 |
| ② タイムトライアル | 12名 |
| ③ スプリント | 10名 |
| ④ チーム・スプリント | 4チーム |

ただし、男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

チーム・スプリントにおいては個人のチーム名とは異なる特別チームを編成することを認めるが、統一したユニフォームで出走のこと。

- 10 競技規則 2016年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
 スプリントは予選により4名を選出し、1/2 決勝から開始する。対戦は決勝のみ2回戦制とし、他は1回戦制とする。
 11 表彰 第1位にチャンピオンシャツを授与し、チャンピオン・ジャージ作成の権利を与える。「JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン」に従うこと。
 第1位～3位賞状を授与する。

12 申込方法

- (1) 申込方法 エントリーサイト (<http://jcf.tstar.jp/>) から種目ごとに申込みこと。
- (2) 申込および問合せ先
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
(公財)日本自転車競技連盟 業務部
メールアドレス gyomu@jcf.or.jp
- (3) 申込期間 2016年10月20日(木)12:00から先着順とする。
受付終了11月4日(金)とする。

13 参加料 1 種目 7,000 円とする。

14 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (3) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

15 その他

- (1) 2016 年度有効の登録証を受付時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、競技当日の朝および夕方に実施する。
- (3) 競技には自身の所属するチームのジャージのみ着用できる。ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (5) 健康保険証を持参すること。
- (6) 大会中の疾病、負傷については、応急処置を施すが、その後の治療費等は参加者の責任とする。
- (7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (8) 本大会における肖像権は JCF に帰属される。
- (9) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。